

第 8 期八戸市高齢者福祉計画 実施状況

令和 4 年 12 月末現在

施策 1

高齢者が生きがいをもち、地域の担い手となるための健康・生きがいづくりの推進

I 成果指標

成果指標	現状値	実績値	目標値	
	令和元年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度
健康状態が良い高齢者の割合※	79.0%	—	80.0%	81.0%
介護予防のための通いの場への参加割合※	9.4%	—	11.0%	12.5%
幸福感のある高齢者の割合※	81.6%	—	83.0%	85.0%
軽度者へのリハビリテーション（利用率）	支援1：0.54% 支援2：1.63% 介護1：2.88%	支援1：0.61% 支援2：1.42% 介護1：2.48%	支援1：0.60% 支援2：1.70% 介護1：2.90%	支援1：0.62% 支援2：1.72% 介護1：2.92%

※介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の評価項目のため未把握（令和4年度調査結果取りまとめ中）

II 実施状況

登録事務事業数 28 事業

- ・実施済 27 事業（令和4年度中に実施予定の事務事業を含む）
- ・未実施 1 事業 →リハビリテーションサービスの推進（令和5年度実施予定）

1 健康づくりの推進（13 事業）

介護予防センターにおける介護予防普及啓発事業の実施等により、高齢者の健康づくり及び介護予防を推進した。

2 地域共生社会の実現に向けた取組の推進（2 事業）

重層的支援体制整備事業の理解向上のため市庁内関係部署による研修会を開催するとともに、専門の相談員による障がい者に対する情報提供や助言等を行った。

3 自立支援、介護予防・重度化防止の推進（8 事業）

介護予防・日常生活支援総合事業や介護予防センターにおける各種事業の実施等により、高齢者が要介護状態等となることの予防又は要介護状態等の軽減若しくは悪化の防止を図った。

4 生きがいづくりの推進・社会参加の促進（5 事業）

バス特別乗車証の交付のほか、老人クラブに対する活動支援、鷗盟大学の運営等により、高齢者の生きがいづくりを推進するとともに高齢者の社会参加を促進した。

1 健康づくりの推進

事業名	はり・きゅう・あんまマッサージ施術費助成事業
担当課	高齢福祉課
概要	○はり・きゅう・あんまマッサージ施術費の一部を助成する。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○70歳以上の高齢者、身体障害者手帳（1級から4級まで）及び愛護手帳の交付を受けている65歳以上の心身障害者に対し、はり・きゅう・あんまマッサージ施術助成券を交付した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交付枚数 3,141枚 交付人数 349人 ・使用枚数 1,182枚 使用人数 213人 <p>【成果】</p> <p>○高齢者の心身機能向上と健康増進が図られた。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和5年度以降も事業継続予定。

事業名	ほっとサロン、三世代交流事業
担当課	高齢福祉課
概要	<p>○高齢者の閉じこもりや孤独感の解消と、介護予防のためのほっとサロンを開催する。</p> <p>○三世代交流運動会、昔っ子遊び、三世代交流もちつき会、しめ飾り作りなどを開催する。</p>
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>①ほっとサロン事業 69サロンで692回開催、13,910人参加見込み</p> <p>②サロンリーダー研修会 1回開催（全2回開催予定）</p> <p>③三世代交流事業 16回開催予定</p> <p>④ニュースポーツ講座 2回開催（全4回開催予定）</p> <p>⑤シニアいきいき講座 10回開催（全15回開催予定）</p> <p>【成果】</p> <p>○高齢者の社会的孤立感が解消され、自立生活の助長につながった。</p> <p>○高齢者の社会参加の促進が図られた。</p>
課題と今後の方向性	<input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	<p>○シニアいきいき講座、ニュースポーツ講座の開催数を参加者の要望等に応じて、委託先が選択して開催することができるようにすることを検討。</p> <p>○ニュースポーツ用具を購入し、ニュースポーツ講座での使用、利用希望者への貸出。</p>

事業名	老人いこいの家等運営事業
担当課	高齢福祉課
概要	○高齢者の健康づくりや仲間づくりのための集会施設を設置・運営する。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○令和4年度施設利用者総数 25,305人 老人いこいの家臥牛荘 7,555人 老人いこいの家諏訪荘 4,248人 老人いこいの家青山荘 940人 老人いこいの家うみねこ荘 3,666人 老人いこいの家海浜荘 2,362人 老人福祉センター馬淵荘 4,800人 老人福祉センター南郷 1,734人</p> <p>※新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、令和4年4月1日から4月10日まで、休館。</p> <p>【成果】</p> <p>○レクリエーションや趣味・教養活動の場の提供による心身の健康増進につながった。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和5年度以降も事業継続予定。

事業名	介護予防普及啓発事業
担当課	高齢福祉課
概要	○パンフレット等の作成・配布、有識者等による講演会や相談会、運動・栄養・口腔等に係る介護予防教室等を開催する。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○介護予防センターにおいて、個別相談や介護予防教室を開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個別相談 体力測定：10人、もの忘れチェック：9人、栄養：2人 ・介護予防教室 <ul style="list-style-type: none"> 体いきいき教室（ロコモティブシンドローム予防と低栄養改善）：3回10人 脳いきいき教室（認知症予防）：3回18人 介護予防講座（薬の飲み方、こころの健康）：2回31人 ※3回目の介護予防講座（お口の健康）は1月末開催予定 <p>【成果】</p> <p>○参加者が、運動や認知症予防等についての知識を習得し、自らの介護予防の取組につながった。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和5年度以降も事業継続予定。

事業名	健康意識啓発事業
担当課	健康づくり推進課
概要	<p>○わが家の健康カレンダーを作成し、配布する。</p> <p>○広報はちのへにより、毎月の健康教室・健康相談を周知する。</p> <p>○ホームページを利用して情報を発信する。</p>
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○市で行っている健康に関する事業等を掲載した「わが家の健康カレンダー」を全世帯に配布した。</p> <p>○市で行っている健康に関する事業等について、広報はちのへやホームページを活用しタイムリーに周知した。</p> <p>【成果】</p> <p>○健康に関する事業等の情報を様々な媒体に掲載したことにより、市民に周知を図ることができた。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和5年度以降も事業継続予定。</p>

事業名	健康づくり団体等活動支援事業
担当課	健康づくり推進課
概要	<p>○食生活改善推進員養成研修会を開催する。</p> <p>○食生活改善推進員協議会と連携して、健康づくりを行う。</p> <p>○地域の健康づくりのリーダーである保健推進員を育成する。</p> <p>○保健推進員と連携した健康づくりを行う。</p> <p>○健康づくり推進協議会などの地域団体と連携して事業を行う。</p>
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○食生活改善推進員会員数 153人</p> <p>○食生活改善推進員協議会への支援 12回、200人</p> <p>○保健推進員数 629人</p> <p>○保健推進員中央研修会開催 1回 218人</p> <p>○保健推進員地区研修会開催 19地区、19回、372人</p> <p>○八戸の健康まもり隊ワーキング開催 1回、26人</p> <p>【成果】</p> <p>○令和4年度は新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策を講じた上で、食生活改善推進員養成研修を実施した。食生活改善推進員協議会役員会や理事会などで会の活動が継続できるよう支援した。</p> <p>○保健推進員活動は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各地区2回計画されていた地区研修会が1回となったが、その他については感染対策を講じた上で年間計画通り開催した。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和5年度以降も事業継続予定。</p>

事業名	健康まつり開催事業
担当課	国保年金課
概要	○健康に関する講演会、健康展、健康相談等を行う。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○「八戸市健康パネル展」開催 令和4年10月15日(土)～19日(水) 入場者 1,062人</p> <p>※新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い、例年開催していた「八戸市健康まつり」(健康に関する体験・展示ブース、公開講座)を中止し、規模を縮小した代替イベントとして実施した。</p> <p>【成果】</p> <p>○市民の健康づくりに対する意識啓発が図られた。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和5年度以降も事業継続予定。

事業名	がん検診事業
担当課	健康づくり推進課
概要	○胃がん、肺がん、大腸がん、子宮頸がん、乳がん、前立腺がんのがん検診を行う。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○受診者数(令和4年12月末時点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・胃がん検診 9,677人 ・肺がん検診 11,977人 ・大腸がん検診 12,742人 ・乳がん検診 4,571人 ・子宮頸がん検診 7,036人 ・前立腺がん検診 4,883人 <p>【成果】</p> <p>○がんを早期発見し、早期に適切な治療を行うことにより、がんによる死亡者が減少した。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	国が指針で推奨されている5がん検診(胃がん検診、肺がん検診、大腸がん検診、乳がん検診、子宮頸がん検診)は、これまでどおり公費助成を実施するが、指針外検診である前立腺がん検診については、公費助成の廃止を検討する。

事業名	がん検診推進補助事業
担当課	健康づくり推進課
概要	○がん検診の受診率向上のため、検診無料クーポン券・検診手帳を配付するとともに、未受診者に対して受診を勧奨する。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○子宮頸がん検診の自己負担（1,000円）が無料となるクーポン券を発送した。828人配付、うち補助人数43人（令和4年12月末現在）</p> <p>○乳がん検診の自己負担（1,000円）が無料となるクーポン券を発送した。1,268人配付、うち補助人数171人（令和4年12月末現在）</p> <p>【成果】</p> <p>○無料クーポン券の送付により、子宮頸がん・乳がん併せて計240人の検診受診につながった。（令和4年12月末現在）</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和5年度以降も事業継続予定。</p>

事業名	後期高齢者健診事業
担当課	国保年金課
概要	<p>○健康診査を行う。</p> <p>○「広報はちのへ」や「わが家の健康カレンダー」へ健診内容を掲載する。</p> <p>○受診率向上のため、未受診者への受診勧奨を行う。</p>
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○健診受診者数 3,500人（11月末現在）</p> <p>○受診率 10.53%</p> <p>○受診勧奨 27,637人</p> <p>【成果】</p> <p>○生活習慣病予防及び心身機能低下防止につながった。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和5年度以降も事業継続予定。</p>

事業名	歯周病検診事業
担当課	健康づくり推進課
概要	○40・50・60・70歳の節目に、歯周病検診を行う。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○4月 歯周病検診受診券を送付 12,535件 ○11月 歯周病検診未受診者に対し、はがきで個別受診勧奨実施 11,555件 ○受診者数 1,068人 受診率 8.5% (令和4年12月末現在)</p> <p>【成果】</p> <p>○受診券を送付することで受診勧奨を実施し、更に一定期間を置いて未受診者に対し再勧奨することで、受診率向上につながった。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和5年度以降も事業継続予定。</p>

事業名	後期高齢者歯科口腔健康診査事業
担当課	国保年金課
概要	○八戸市に住所を有する青森県後期高齢者医療制度の被保険者を対象に、歯科口腔健康診査を行う。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○受診者数 400人 ○受診率 1.20%</p> <p>【成果】</p> <p>○口腔機能低下や肺炎の予防につながった。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和5年度以降も事業継続予定。</p>

事業名	後期高齢者人間ドック事業
担当課	国保年金課
概要	○八戸市に住所を有する青森県後期高齢者医療制度の被保険者に対し、人間ドックの受診費用の一部を助成する。
令和4年度 実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○受診者数 2,400人 ○受診率 7.22%</p> <p>【成果】</p> <p>○疾病の予防や重症化防止につながった。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和5年度以降も事業継続予定。

2 地域共生社会の実現に向けた取組の推進

事業名	重層的支援体制整備事業
担当課	関係各課
概要	○対象者の属性を問わない包括的な相談支援、多様な社会参加支援、地域づくりに向けた支援を一体的に行う重層的支援体制の整備を図る。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○福祉医療機構主催のシンポジウムを視聴した。 開催日時：令和4年9月30日（金） 13：00～16：30 開催方法：オンライン 参加部署：福祉政策課</p> <p>○その他、同様のシンポジウム等については、関係部署及び関係団体（市社会福祉協議会）へ情報提供を行った。</p> <p>【成果】</p> <p>○庁内関係部署における同事業の理解向上が図られた。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和5年度以降も事業継続予定。

事業名	障がい者相談支援事業
担当課	障がい福祉課
概要	○専門の相談員による情報提供や助言、福祉サービスの利用支援、権利擁護のための必要な援助を行う。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>・3法人（こころすこやか財団「青明舎」、清照会「ぴあみなと」、杏林会「ハートステーション」）に委託し、障がい者等の相談に応じた。（R3年度相談等支援件数（3法人合計）10,066件【R4.4～R4.12】）</p> <p>【成果】</p> <p>・障がい者、事業所の相談に応じ、障がい者が積極的にサービスを利用できるよう連携を強化することができた。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和5年度以降も事業継続予定。

3 自立支援、介護予防・重度化防止の推進

事業名	ほっとサロン、三世代交流事業【再掲】
担当課	高齢福祉課
概要	○高齢者の閉じこもりや孤独感の解消と、介護予防のためのほっとサロンを開催する。 ○三世代交流運動会、昔っ子遊び、三世代交流もちつき会、しめ飾り作りなどを開催する。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>①ほっとサロン事業 69 サロンで 692 回開催、13,910 人参加見込み ②サロンリーダー研修会 1 回開催（全2回開催予定） ③三世代交流事業 16 回開催予定 ④ニュースポーツ講座 2 回開催（全4回開催予定） ⑤シニアいきいき講座 10 回開催（全15回開催予定）</p> <p>【成果】</p> <p>○高齢者の社会的孤立感が解消され、自立生活の助長につながった。 ○高齢者の社会参加の促進が図られた。</p>
課題と今後の方向性	<p><input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>○シニアいきいき講座、ニュースポーツ講座の開催数を参加者の要望等に応じて、委託先が選択して開催することができるようにすることを検討。 ○ニュースポーツ用具を購入し、ニュースポーツ講座での使用、利用希望者への貸出。</p>

事業名	介護予防普及啓発事業【再掲】
担当課	高齢福祉課
概要	○パンフレット等の作成・配布、有識者等による講演会や相談会、運動・栄養・口腔等に係る介護予防教室等を開催する。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○介護予防センターにおいて、個別相談や介護予防教室を開催した。 ・個別相談 体力測定：10 人、もの忘れチェック：9 人、栄養：2 人 ・介護予防教室 体いきいき教室（ロコモティブシンドローム予防と低栄養改善）：3 回 10 人 脳いきいき教室（認知症予防）：3 回 18 人 介護予防講座（薬の飲み方、こころの健康）：2 回 31 人 ※3 回目の介護予防講座（お口の健康）は 1 月末開催予定</p> <p>【成果】</p> <p>○参加者が、運動や認知症予防等についての知識を習得し、自らの介護予防の取組につながった。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和5年度以降も事業継続予定。</p>

事業名	介護予防・日常生活支援総合事業
担当課	高齢福祉課
概要	<p>○地域の高齢者を対象に、状態や必要性に合わせた様々なサービスを提供する。</p> <p>○地域の実情を踏まえ、要支援者等の多様なニーズに対応した介護予防サービスを提供する。</p>
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○介護予防訪問介護相当サービス 3,787件</p> <p>○訪問型サービスA 33件</p> <p>○介護予防通所介護相当サービス 8,886件</p> <p>○通所型サービスC 241件（感染症拡大に伴い、令和4年4月事業休止。）</p> <p>内訳 ・運動機能向上 238件 ・認知症予防 0件 ・口腔機能向上 3件</p> <p>○訪問支援員養成研修（令和5年2月16日開催予定）</p> <p>【成果】</p> <p>○高齢者が要介護状態等となることの予防又は要介護状態等の軽減若しくは悪化の防止につながった。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	<p>令和5年度以降も事業継続予定。</p> <p>○通所型サービスCは、運動機能の向上と認知症予防を図るサービスを提供する複合型プログラムに変更し実施予定。</p>

事業名	介護予防ケアマネジメント事業
担当課	高齢福祉課
概要	<p>○高齢者のうち要介護状態となるおそれの高い人に対し、心身の状況把握や要因分析などを行い、予防のための計画を作成する。</p>
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○市地域包括支援センター及び高齢者支援センターにおいて、要支援者及び介護予防・日常生活支援総合事業の事業対象者の介護予防プランを作成した。</p> <p>・従来相当サービス分 8,600件</p> <p>・住所地特例分等 129件</p> <p>・訪問型サービスA及び通所型・訪問型サービスC分 290件</p> <p>○市地域包括支援センターにおいては、介護予防プランと実際に提供されたサービス内容を突合し、毎月、青森県国民健康保険団体連合会に給付管理票を提出した。</p> <p>【成果】</p> <p>○高齢者が要介護状態等となることの予防又は要介護状態等の軽減若しくは悪化の防止につながった。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	<p>令和5年度以降も事業継続予定。</p>

事業名	地域回想法事業
担当課	高齢福祉課
概要	<p>○懐かしい写真や生活用具などを用いて、自分自身が体験したことを語り合ったり、過去のことを思い巡らせたりすることで、認知機能低下を予防する回想法を地域で実施する。</p> <p>○地域回想法スクールの修了者が、地域において主体的に介護予防活動を実践できるよう支援する。</p>
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○地域において回想法を実施する普及事業は、新型コロナウイルス感染拡大防止により、中止となった。</p> <p>○介護予防センター実施の思い出回想法事業は、1クール（8回）実施した。 ・実人数6人（参加回数13回） ※終了後、自主活動グループができた。コロナ禍により活動開始は令和5年4月頃の予定</p> <p>【成果】</p> <p>○参加者の閉じこもり予防や認知機能低下予防につながった。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和5年度以降も事業継続予定。

事業名	認知症サポーター活動促進・地域づくり推進事業
担当課	高齢福祉課
概要	<p>○認知症サポーター等で構成する支援チーム「チームオレンジ」を整備し、認知症の人やその家族のニーズに合わせた支援を実施する。</p>
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○チームオレンジ登録者14人、チームオレンジコーディネーター2人</p> <p>○チームオレンジの活動 ・活動 計1回、8人が参加した。 ・内容 認知症カフェでのボランティア</p> <p>○認知症サポーター養成講座で、ステップアップ（チームオレンジ養成）講座についての説明と募集の案内をした。 ※ステップアップ講座は令和5年度に実施予定</p> <p>【成果】</p> <p>○認知症への知識や理解を深める市民が増加した。 ○認知症やその家族のニーズに合わせた支援を行う市民が増加した。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和5年度以降も事業継続予定。

事業名	地域リハビリテーション活動支援事業
担当課	高齢福祉課
概要	○リハビリテーション専門職が、高齢者の有する能力を評価し改善の可能性を助言すること等により、介護予防の取組を総合的に支援する。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○介護予防センターにおける理学療法士業務は、公益財団法人シルバーリハビリテーション協会へ委託した。</p> <p>○介護予防センターのリハビリテーション専門職に係る事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体操会（理学療法士・作業療法士） 312回 ・体力測定（理学療法士ほか） 10人 ・もの忘れチェック（作業療法士ほか） 9人 ・介護予防教室（理学療法士・作業療法士ほか） 6回 ・家族介護教室（理学療法士） 1回 ・集いの場（理学療法士・作業療法士ほか） 234回 ・介護予防アセスメント支援事業 0件 ・住宅改修及び福祉用具現地調査（介護保険課への協力） 2回 <p>【成果】</p> <p>○高齢者の有する能力を評価し改善の可能性を助言すること等により、介護予防の取組を総合的に支援できた。</p> <p>○介護予防や在宅介護に関する知識の普及により、住み慣れた地域で自立した日常生活の継続につながった。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和5年度以降も事業継続予定。</p>

事業名	リハビリテーションサービスの推進
担当課	介護保険課
概要	○集団指導等を通じて、介護支援専門員へリハビリテーション（特に軽度者）を推進するよう周知する。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○リハビリの早期の介入の必要性についての講習を実施するため、リハビリ専門職との調整を行った。（実施は令和5年度集団指導の予定。）</p> <p>【成果】</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和5年度以降も周知継続予定。</p>

4 生きがいづくりの推進・社会参加の促進

事業名	老人クラブ活動支援事業
担当課	高齢福祉課
概要	○市内約 150 クラブに対して活動を支援するため、運営費の一部を補助する。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○老人クラブ補助金（交付決定：137クラブ） 単位老人クラブが行う社会奉仕活動、老人教養講座、健康増進事業の経費の一部を補助（1クラブ年額46,560円上限）</p> <p>○老人クラブ連合会補助金 八戸市老人クラブ連合会が行う運営事業費、特別事業費、健康づくり事業費、活動支援体制強化事業費の一部を補助。</p> <p>○社会奉仕活動等促進業務(委託業務) 老人クラブが行う社会奉仕活動の促進、老人クラブの加入促進及び活性化に係る業務等を八戸市老人クラブ連合会に委託。</p> <p>【成果】</p> <p>○高齢者の社会参加促進及び高齢者福祉の向上につながった。 ○地域貢献及び介護予防（生きがいづくり・仲間づくり）が促進された。</p>
課題と今後の方向性	<p>■ 継続 □ 拡大 □ 縮小 □ 廃止</p> <p>令和5年度以降も事業継続予定。 ○クラブ数及び会員数が減少傾向にあることから、活動の活性化及び運営の持続性向上が課題。</p>

事業名	シニアはつらつポイント事業
担当課	高齢福祉課
概要	○高齢者が介護施設などで行ったボランティア活動に対して、商品券等との交換や福祉団体への寄付ができるポイントを付与する。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>令和4年度事業再開。</p> <p>令和4年 6月 事業再開説明会実施 21人参加 令和4年 7月 新規研修会実施 8人参加 令和4年10月 新規研修会実施 8人参加 会員登録者数 174人（令和4年12月末現在）</p> <p>【成果】</p> <p>○高齢者の社会参加、地域貢献及び介護予防の促進が図られた。</p>
課題と今後の方向性	<p>■ 継続 □ 拡大 □ 縮小 □ 廃止</p> <p>令和5年度以降も事業継続予定。 ○令和3年度に事業を休止したため会員が活動から離れてしまい、会員減となっている。事業再開の周知と、コロナ禍でも可能なボランティア活動をPRすることで、活動から離れた会員の再活動、また新たな会員を増やすことへつなげる。</p>

事業名	ボランティアセンター運営事業（民間）
担当課	福祉政策課 ※実施主体：社会福祉法人八戸市社会福祉協議会
概要	○ボランティア活動に関する相談、情報提供を行うとともに、講座等を開催する。 ○ボランティア関係団体等との連絡調整を行う。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○ボランティア相談窓口の設置 登録数 31 団体、個人 32 人</p> <p>○ボランティア活動メニュー発行 通年 26 件・短期 9 件</p> <p>○ボランティア派遣数 7 件 12 人</p> <p>○ボランティア活動の情報発信（ホームページ随時更新、広報紙発行） 3 回</p> <p>○ボランティア推進校事業 12 校</p> <p>○出前講座（車椅子体験・高齢者疑似体験・アイマスク・点字体験） 車椅子体験 3 校 高齢者疑似体験 3 校</p> <p>○各種講座の開催 ボランティア講座、点字体験講習会、福祉体験学習サポーター養成講座 ボランティア講座 1 回（10 人参加） 福祉施設ボランティアコーディネーター養成講座 1 回（5 人参加）</p> <p>○ボランティア・市民活動フェスティバルの開催 参加団体 31 団体 85 人・事務局 9 人・来場者 1,500 人</p> <p>○「災害ボランティアネットワーク八戸」連絡会 1 回</p> <p>○ボランティアセンター運営委員会 1 回</p> <p>【成果】</p> <p>○各種講座や、ボランティア・市民活動フェスティバルを通じ、各世代に幅広く周知活動を行うことができ、福祉の意識啓発を図ることができた。</p>
課題と今後の方向性	<p>■ 継続 □ 拡大 □ 縮小 □ 廃止</p> <p>令和5年以降も事業継続予定。 ○講座やイベントの開催にあたっては、新型コロナウイルスの感染状況等も踏まえながら、適切な運営方法を模索していく。</p>

事業名	鷗盟大学運営事業
担当課	高齢福祉課
概要	○満60歳以上の市民が入学できる2年制の大学を運営し、一般教養科目のほか、「生活福祉科」「園芸科」それぞれの課程に沿った専門科目を学習する機会を提供する。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○一般教養科目及び専門科目（生活福祉科・園芸科）の学習機会を提供 ○学生数（1学年定員80人、2学年定員105人） ※1学年は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、定員を105人から80人に変更して募集した。 ・1学年 48人（生活福祉科38人、園芸科10人） ・2学年 42人（生活福祉科29人、園芸科13人） ○総合美術展（令和4年11月19～20日開催） ○クラブ活動やボランティア活動を自主的に実施</p> <p>【成果】</p> <p>○学習機会の提供による生きがいづくりと社会参加が促進された。 ○新型コロナウイルス感染防止に対応した学習環境が整備された。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 令和5年度以降も事業継続予定。

事業名	高齢者バス特別乗車証交付事業
担当課	高齢福祉課
概要	○70歳以上の高齢者を対象に、1年間利用可能なバス特別乗車証を交付する。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○70歳以上の高齢者に対し、市交通部（市営バス）・岩手県北自動車株式会社（南部バス）の市内乗合バス運行路線に乗車できる特別乗車証を交付。 ・交付者数 9,683人 ○十和田観光電鉄株式会社の運行路線を1キロメートル以上利用しなければ利用可能区間に接続できない地域の対象者には、同社のバス回数券も交付。 ・交付者数 11人</p> <p>【成果】</p> <p>○外出支援による生きがいづくりや社会参加の促進につながった。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 令和5年度以降も事業継続予定。

施策 2

高齢者が住み慣れた地域で安心して生活していくための地域包括ケアシステムの構築・深化

I 成果指標

成果指標	現状値	実績値	目標値	
	令和元年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度
地域包括支援センターの認知度※	27.6%	—	33.4%	35.0%
市地域包括支援センター及び高齢者支援センターの総合相談件数	9,984件	8,869件	10,000件	10,500件
認知症サポーター養成講座の受講者数（延べ人数）	19,882人	20,547人	25,800人	29,000人

※介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の評価項目のため未把握（令和4年度調査結果取りまとめ中）

II 実施状況

登録事務事業数 36事業

- ・実施済 36事業（令和4年度中に実施予定の事務事業を含む）
- ・未実施 0事業

1 地域包括支援センターの体制強化（4事業）

市内12圏域における委託型地域包括支援センターの設置・運営や各種研修会の開催等により、高齢者を支援する体制の強化を図った。

2 在宅医療・介護連携の推進（8事業）

ICTツールの活用や意見交換会等の実施により、多職種連携を推進した。

3 認知症施策の推進（12事業）

認知症サポーター養成講座等の各種事業の実施により、認知症に対する正しい知識の啓発を図るとともに、認知症の人やその家族に対する支援を行った。

4 生活支援・介護予防サービスの基盤整備の推進（3事業）

生活支援コーディネーターの配置等により住民に対する介護予防の意識醸成を図った。

5 地域ケア会議の推進（3事業）

高齢者の個別課題、地域の共通課題を関係者で共有し解決を図るとともに、関係者間の調整、ネットワーク化、新たな資源開発や政策形成を図るために会議を開催した。

6 高齢者の居住安定に係る施策との連携（6事業）

養護老人ホームの入所措置や老人福祉施設に対する指導監査等を実施した。

1 地域包括支援センターの体制強化

事業名	地域包括支援センター運営事業
担当課	高齢福祉課
概要	<p>○市内 12 圏域に委託型地域包括支援センターを設置して、包括的支援及び介護予防支援を行う。</p> <p>○市は基幹型センターとして、委託型センターを統括し、指導・助言等の後方支援を行う。</p>
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○介護予防把握事業（実態把握） 2,769 件 ○介護予防普及啓発事業（介護予防教室） 226 回 ○地域介護予防活動支援事業（ボランティアの育成・活用） 200 回 ○総合相談支援（一般・困難・虐待） 8,869 件 ○地域ケア会議個別会議 54 回、地域ケア会議圏域会議 5 回 ○認知症地域支援推進員の配置 30 人 ○町内見守りネットワーク 42 町内 ○委託型センターの事業評価の実施（6月） ○地域包括支援センター運営業務委託法人の募集、選考 <ul style="list-style-type: none"> ・9月27日（火）、募集要項の公開、公募開始 ・10月13日（木）、公募説明会の開催 ・11月14日（月）、応募書類の受付期限（是川・中居林地区、大館・東地区、南郷地区への応募申込みなし） ・11月17日（木）、応募申込みがなかった3圏域について、11月30日まで募集期間を延長 ・12月21日（水）・22日（木）、プレゼンテーション・ヒアリング審査実施 ・12月26日（月）、選考結果通知 <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○より地域に密着した活動やネットワーク構築の促進につながった。 ○地域における高齢者へのきめ細かな支援等が実施できた。 ○センター運営に係る業務水準やサービス水準の向上につながった。
課題と今後の方向性	<p style="text-align: center;"> <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 </p> <p>令和5年度以降も事業継続予定。</p>

事業名	八戸市地域包括支援センター運営協議会の開催
担当課	高齢福祉課
概要	○地域包括支援センターの適切、公正かつ中立な運営を図るため、八戸市地域包括支援センター運営協議会を開催する。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○第1回運営協議会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催期日 令和4年7月20日(水)～8月8日(月) ※書面決議 ・委員 8名 ・議事 ①令和3年度地域包括支援センター事業報告 ②令和4年度地域包括支援センター事業計画 ③地域包括支援センター運營業務委託運営法人の公募について ④介護予防支援・介護予防ケアマネジメント業務委託事業者の承認について <p>○第2回運営協議会(令和5年2月1日開催予定)</p> <p>【成果】</p> <p>○センターの運営に関する課題や改善点が認識できた。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和5年度以降も事業継続予定。</p>

事業名	包括的・継続的ケアマネジメント支援事業
担当課	高齢福祉課
概要	<p>○高齢者が住み慣れた地域で暮らし続けることが出来るよう、地域における連携・協働の体制づくりを行うとともに、個々の介護支援専門員を支援する。</p> <p>○地域包括支援センター職員や、介護支援専門員の資質向上を図ることを目的とした研修会を開催する。</p>
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○第1回包括的支援事業研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 令和4年8月24日(水) ・受講者 75人 ・テーマ「入退院支援の実際～医療機関・介護支援専門員それぞれの視点～」 <p>○第2回包括的支援事業研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 令和4年9月14日(水) ・受講者 68人 ・テーマ「のぞむ医療の選択について」・救急搬送の現状・施設での看取りの現状 <p>○第3回包括的支援事業研修会(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 令和5年1月18日(水) ・テーマ「難しいことはわかりませんが、ICT連携について教えてください」 <p>【成果】</p> <p>○昨年度医療と介護の連携意見交換会での検討課題からテーマを選定。参加者からも業務に参考になったとの回答が90%以上であり、地域における連携・協働の体制づくり、知識の普及が図られた。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和5年度以降も事業継続予定。</p>

事業名	高齢者福祉に関する理解促進事業（旧・高齢者福祉合同研修事業）
担当課	高齢福祉課
概要	○介護・福祉サービス事業に携わる関係者、介護・福祉に関心のある住民や高齢者福祉に携わる行政職員等を対象とした研修会を開催する。
令和4年度 実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○高齢者福祉合同研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 令和4年11月7日（月） ・方法 ハイブリッド形式（各市町村会場及びオンライン配信） ・受講者 206人（うち八戸市94人） ・テーマ 「グループケア・看取りについて（応用編） ～支える・つながるチームケア～」 ・講師：西片医療福祉研究会 代表 山田 美代子 氏 一部事務組合 下北医療センター むつ総合病院 認知症看護認定看護師 橋本 琢磨 氏 <p>【成果】</p> <p>○高齢者福祉に関する共通の課題の認識や知識の普及が図られた。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和5年度以降も事業継続予定。</p>

2 在宅医療・介護連携の推進

事業名	地域の医療・介護資源の把握
担当課	高齢福祉課
概要	○医療と介護の施設情報をまとめた「はちのへ圏域医療・介護連携マップ」を Web 上で公開し、医療・介護関係者や地域住民へ情報を提供する。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○圏域町村のホームページに「はちのへ圏域医療・介護連携マップ」のリンクを掲載</p> <p>【成果】</p> <p>○12月末現在における掲載事業所数は1,098件である。 ○月間ページビュー（PV）数は10,000～13,000PVで推移している。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和5年度以降も事業継続予定。

事業名	在宅医療・介護連携の課題の抽出と対応策の検討
担当課	高齢福祉課
概要	○医療と介護の専門職による連携に関する課題の抽出と対応策を検討することを目的に、多職種連携意見交換会を開催する。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○医療と介護の多職種連携意見交換会 ・開催日 令和4年10月5日（水） ・検討内容 (1) 「八戸地域保健医療圏域入退院調整ルール」実施徹底促進 WG 報告 (2) Mell+community（ICT ツール）を活用した連携の普及促進 WG 報告 (3) 八戸市在宅療養相談窓口について (4) 医療と介護の多職種連携研修会について</p> <p>【成果】</p> <p>○意見交換会の前段として電子会議室を活用した関係者からのヒアリングを実施したことにより、現場の声が活かされた会議となった。 ○昨年の意見交換会において課題として挙げられた入退院調整ルールの運用と ICT ツールの活用推進について委員からの意見を踏まえ研修会の開催につなげたほか、職能団体における動向や取組について共有した。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和5年度以降も事業継続予定。

事業名	切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築推進
担当課	高齢福祉課
概要	○在宅医療と介護が途切れることなく一体的に提供されるよう、主治医・副主治医制の構築を図る。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○医療と訪問看護ステーションの連携、及び主治医副主治医制の導入といった在宅医療と介護の一体的に提供される体制構築を目指す ICT ツールの活用。</p> <p>【成果】</p> <p>○市内医療機関 26 か所、市内訪問看護ステーションの 28 事業所が情報共有 ICT ツールに登録、活用し連携している。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和5年度以降も事業継続予定。</p>

事業名	医療・介護関係者の情報共有の支援
担当課	高齢福祉課
概要	○情報共有するためのツールの作成及び ICT の活用により、医療・介護関係者間の情報共有の支援を行う。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○在宅医療及び介護の専門職が ICT ツールを活用することで、関係者間においてタイムリーな情報共有が可能となり、効率的で適切なケアの実践、医療依存度の高い利用者や看取りの利用者を在宅で支えることが可能となっている。</p> <p>○入退院調整ルールの手引きの活用し入退院時における医療介護の専門職の情報共有を図っている。</p> <p>【成果】</p> <p>○市内外の医療機関、薬局、介護サービス事業所、障害サービス事業所等、令和4年12月現在の登録事業所数は280に増加している。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和5年度以降も事業継続予定。</p>

事業名	在宅医療・介護関係者に関する相談支援
担当課	高齢福祉課
概要	○医療・介護関係者の連携を支援するコーディネーターを配置する在宅療養相談窓口を設置・運営する。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○八戸市医師会に委託</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談件数 17件（一般住民8件、支援機関9件） ・連絡調整 6件 ・地域ケア会議出席 1件 <p>【成果】</p> <p>○在宅療養に関する相談窓口を設置し、市民からの相談のほか、医療・介護の専門職からの相談にも対応した。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和5年度以降も事業継続予定。</p>

事業名	医療・介護関係者の研修
担当課	高齢福祉課
概要	○医療・介護関係者の多職種を対象に、相互理解や情報共有等による関係の構築及び連携促進を目的に、多職種連携研修会を開催する。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○令和4年度八戸市医療と介護の多職種連携研修会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 令和4年12月21日(水) ・受講者 46人 ・テーマ「ACPを疑似体験を通して考える」 ・講師 特別養護老人ホーム三思園 看護主任 高橋進一氏 <p>【成果】</p> <p>○昨年に引き続き「ACP」をテーマに実施。アンケート結果からもACPを身近に考えるきっかけとなった、導入方法等について理解が深まったと回答があり、相互理解や情報共有等による関係の構築及び連携促進が図られた。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和5年度以降も事業継続予定。</p>

事業名	地域住民への普及啓発
担当課	高齢福祉課
概要	○地域住民を対象に、在宅医療・介護サービスの普及啓発を図る。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○パンフレットやホームページにて在宅医療・介護連携推進事業について周知している。</p> <p>○認知症ケアパスについて改訂を行い、庁内デジタルサイネージにて周知している。</p> <p>【成果】</p> <p>○在宅療養・介護サービスについて市民に広く浸透している。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和5年度以降も事業継続予定。

事業名	在宅医療・介護連携に関する関係市町村の連携
担当課	高齢福祉課
概要	○医療機関と介護支援専門員等の関係者間で入退院の際に円滑に引継ぎを行うため、情報提供方法等に関する二次医療圏共通の入退院調整ルールを運用する。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○県が令和3年3月作成した「八戸地域保健医療圏域における病院とケアマネジャーの入退院調整ルールの手引き改訂版」についてのモニタリングは令和2年度で終了している。</p> <p>○在宅療養支援を行うにあたり、その連携が必ずしも十分ではないとの調査結果（令和3年度）をもとに、医療介護の専門職による課題の共有のほか解決に向けた研修会を実施した。</p> <p>○令和4年度三戸地方保健所在宅・介護連携推進事業市町村担当者会議（R4.12.22）に出席した。</p> <p>【成果】</p> <p>○退院調整が円滑に行われるための、医療機関と介護支援専門員の相互理解が深まった。また、入退院調整ルールの再周知も図ることができた。</p> <p>○連携市町村における課題や取組状況について共有した。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和5年度以降も事業継続予定。

3 認知症施策の推進

事業名	認知症サポーター養成事業
担当課	高齢福祉課
概要	○認知症サポーター養成講座を開催し、認知症に対する正しい知識の普及啓発と、認知症の人を支援するボランティアの育成を目指す。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○認知症サポーター養成講座の開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催回数 11回、受講者数 358人（累計受講者数 20,547人） ・受講内訳は、一般市民5回、小学生2回、金融機関職員2回、その他2回 ・11回中、オンラインによる講座の開催は3回 <p>【成果】</p> <p>○認知症に対する正しい知識を持った市民の増加につながった。</p> <p>○圏域毎のきめ細やかな認知症対策の体制づくりにつながった。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和5年度以降も事業継続予定。

事業名	キャラバン・メイト支援事業
担当課	高齢福祉課
概要	○認知症サポーター養成講座の講師となるキャラバン・メイトの養成及び活動の支援を実施する。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○キャラバン・メイト登録者109人を対象に、活動に関する調査を実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動メイト61人、活動休止メイト48人 ・オンラインによる講座対応可と回答した活動メイト45人 <p>○県主催キャラバン・メイト養成研修を周知した結果、9人が受講した。</p> <p>○新任キャラバン・メイトに対し、市主催の認知症サポーター養成講座の見学及び説明会を実施。7人が参加した。</p> <p>【成果】</p> <p>○コロナ禍にもかかわらず認知症サポーター養成講座の開催回数が増加した。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和5年度以降も事業継続予定。

事業名	認知症サポーター活動促進・地域づくり推進事業【再掲】
担当課	高齢福祉課
概要	○認知症サポーター等で構成する支援チーム「チームオレンジ」を整備し、認知症の人やその家族のニーズに合わせた支援を実施する。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○チームオレンジ登録者14人、チームオレンジコーディネーター2人</p> <p>○チームオレンジの活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動 計1回、8人が参加した。 ・内容 認知症カフェでのボランティア <p>○認知症サポーター養成講座で、ステップアップ（チームオレンジ養成）講座についての説明と募集の案内をした。</p> <p>※ステップアップ講座は令和5年度に実施予定</p> <p>【成果】</p> <p>○認知症への知識や理解を深める市民が増加した。</p> <p>○認知症やその家族のニーズに合わせた支援を行う市民が増加した。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和5年度以降も事業継続予定。</p>

事業名	認知症フォーラムの開催
担当課	高齢福祉課
概要	○市民が認知症を正しく理解し、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりの重要性を理解するほか、認知症に関わる各種団体が連携を深めることを目的に講演会を開催する。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○10月23日 はちのへ認知症フォーラム（民間への委託による）開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・場 所：八戸ポータルミュージアム はっち ・テーマ：「認知症になっても大丈夫！～そんな八戸をつくっていきましょう～」 ・内 容：①厚労省任命の希望大使とそのパートナーによるスペシャルトーク ②認知症関連団体（9団体）の活動ポスター等展示による認知症普及啓発のための情報発信 ・参加人数：85人 ・受託者：公益社団法人認知症の人と家族の会青森県支部 <p>【成果】</p> <p>○認知症への理解や知識を深める市民が増加した。</p> <p>○前日の会場設営や当日の従事等の協力により、認知症に関連する各種団体の連携が深まった。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>コロナ禍における開催方法等の検討をしながら、令和5年度以降も事業継続予定。</p>

事業名	本人のつどいの開催
担当課	高齢福祉課
概要	○軽度の認知機能低下のある人を対象に、病気の正しい理解と受容、閉じこもり予防や仲間づくりにつなげることを目的に本人同士が情報交換をする「本人のつどい」を開催する。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○毎月1回開催 ※新型コロナウイルス感染拡大により4回中止した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・対象者 軽度の認知機能低下があり、要介護（要支援）認定を受けておらず、家族の送迎や公共交通機関を利用して自分で来所できる方 ・登録者 2人 ・参加者 延2人 <p>○1月から事業名を『交流会「ひなたぼっこさあくる」』に変更予定。</p> <p>○はちのへ認知症疾患医療センタースタッフと情報交換を実施した。</p> <p>【成果】</p> <p>○重症化防止に向けた本人の意欲向上や自信を取り戻すことにつながった。</p> <p>○関係者間での課題の共有、ネットワークの強化につながった。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和5年度以降も事業継続予定。

事業名	認知症カフェの開催
担当課	高齢福祉課
概要	○認知症の人やその家族が、地域の人や専門家と相互に情報共有し、お互いを理解し合うことを目的に「認知症カフェ」を開催する。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○11月7日 第1回認知症カフェ「はちのへ」開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・参加者 11人【内訳】認知症本人1人、家族1人、一般市民1人、チームオレンジ8人 ・内容 自己紹介、アイスブレイク、交流タイム（認知症になってもあったらいいなと思うもの） <p>※第2回認知症カフェ「はちのへ」は2月開催予定</p> <p>※新型コロナウイルス感染拡大により2回中止した。（5月、8月）</p> <p>【成果】</p> <p>○認知症の人やその家族が、地域の人やボランティアと交流し、お互いを理解し合うことができた。</p> <p>○チームオレンジのメンバーが、認知症の人やその家族へのきめ細やかな支援を行い、今後の活動についてイメージができた。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和5年度以降も事業継続予定。

事業名	地域回想法事業【再掲】
担当課	高齢福祉課
概要	<p>○懐かしい写真や生活用具などを用いて、自分自身が体験したことを語り合ったり、過去のことを思い巡らせたりすることで、認知機能低下を予防する回想法を地域で実施する。</p> <p>○地域回想法スクールの修了者が、地域において主体的に介護予防活動を実践できるよう支援する。</p>
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○地域において回想法を実施する普及事業は、新型コロナウイルス感染拡大防止により、中止となった。</p> <p>○介護予防センター実施の思い出回想法事業は、1クール（8回）実施した。 ・実人数6人（参加回数13回） ※終了後、自主活動グループができた。コロナ禍により活動開始は令和5年4月頃の予定</p> <p>【成果】</p> <p>○参加者の閉じこもり予防や認知機能低下予防につながった。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和5年度以降も事業継続予定。</p>

事業名	認知症地域支援推進員の配置
担当課	高齢福祉課
概要	<p>○医療機関や介護サービス及び地域の関係機関との連携を図るための支援や認知症の人やその家族を支援する相談業務等を行う認知症地域支援推進員を配置する。</p>
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○認知症地域支援推進員の配置 計33人 内訳：市地域包括支援センター 5人 高齢者支援センター 25人 介護予防センター 3人</p> <p>【成果】</p> <p>○市民、関係機関への認知症の知識及び相談先の普及啓発を行うことができた。 ○認知症に関わる医療・介護等の支援ネットワーク構築の促進につながった。 ○地域における認知症の人やその家族に対し、きめ細やかな支援等が実施できた。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和5年度以降も事業継続予定。</p>

事業名	認知症ケアパスの作成・配布
担当課	高齢福祉課
概要	○認知症の進行状況に合わせ、いつ、どこで、どのような医療・介護サービスを受ければ良いか、標準的な流れをまとめた認知症ケアパスを作成・配布する。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○認知症ケアパスの配布 1,500冊</p> <p>○認知症ケアパスの掲載 市ホームページ、広報はちのへ、健康カレンダー等に掲載</p> <p>○認知症ケアパス改訂版の作成 9月完成(1,500冊)</p> <p>○PR動画を市ホームページやYou Tubeで配信</p> <p>【成果】</p> <p>○市民や関係機関等に、認知症の進行状況に合わせた医療・介護サービスの内容や相談先等の周知を行うことができた。</p> <p>○動画配信等を通じて若い世代にも認知症ケアパスの普及ができた。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和5年度以降も事業継続予定。</p>

事業名	認知症初期集中支援チーム
担当課	高齢福祉課
概要	○認知症が疑われる人や認知症の人及びその家族に対し、訪問や観察・評価、家族支援等の初期支援を包括的、集中的に行い、自立生活のサポートを行う。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○チーム設置数 直営1か所(市地域包括支援センター)</p> <p>○チーム員 51人</p> <p style="padding-left: 40px;">内訳：非常勤嘱託医 1人</p> <p style="padding-left: 40px;">市地域包括支援センター 7人</p> <p style="padding-left: 40px;">高齢者支援センター 39人</p> <p style="padding-left: 40px;">介護予防センター 4人</p> <p>○チーム員会議 5回実施(偶数月)</p> <p>○支援チーム対応人数 8人(実人数)</p> <p>【成果】</p> <p>○認知症の早期診断・早期対応に向けた支援体制構築の促進につながった。</p> <p>○認知症の人に必要な医療や介護サービスの導入や家族支援等に結びついた。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和5年度以降も事業継続予定。</p>

事業名	認知症の人を抱える家族のつどいの開催（民間）
担当課	高齢福祉課
概要	○認知症の人を介護する家族同士が互いの体験を語り合い、精神的な負担や不安の解消を図る家族のつどいを開催する。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○介護予防センターで交流ができるように「認知症の人と家族の会」に協力した。 6月18日（土）16人 8月20日（土）9人 10月15日（土）13人 12月17日（土）11人（2月は18日開催予定） ※4月は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。 合計4回開催、延べ49人が参加した。</p> <p>【成果】</p> <p>○認知症の人を抱える家族同士が体験を語り合うことで、精神的な負担や不安の解消につながった。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 令和5年度以降も事業継続予定。

事業名	あんしんカード事業
担当課	高齢福祉課
概要	○認知症等により自宅に戻ることができなくなる恐れがある人の情報を事前に市と警察署に登録する。 ○登録者が保護された際には、速やかに家族等に連絡を行う。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○登録者総数 353人 新規登録者数 46人 登録抹消者数 48人 ○ホームページ等を活用し、地域住民に対して事業を周知した。 ○民生委員民生委員会長会において、パンフレットを配付し事業を周知した。</p> <p>【成果】</p> <p>○地域住民への事業周知により、認知症高齢者の見守り支援体制構築の促進につながった。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 令和5年度以降も事業継続予定。

4 生活支援・介護予防サービスの基盤整備の推進

事業名	生活支援コーディネーターの配置
担当課	高齢福祉課
概要	○資源開発、ネットワーク構築、ニーズと取組（生活支援サービス）のマッチングを行う生活支援コーディネーターを、市の区域（第1層）及び日常生活圏域（第2層）に配置する。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○第1層生活支援コーディネーター 3人（市高齢福祉課内に配置）</p> <p>○第2層生活支援コーディネーター 24人（高齢者支援センター12カ所×2人配置）</p> <p>【成果】</p> <p>○住民に対する介護予防の意識醸成が図られた。</p> <p>○住民に対する町内見守りネットワークの意識醸成が図られた。</p> <p>○住民から配食サービスなどの生活支援サービスの相談対応につながった。</p> <p>○高齢者のゴミ捨てニーズと社会福祉法人の公益的な取組のマッチングにつながった。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和5年度以降も事業継続予定。</p>

事業名	八戸市生活支援体制整備推進協議会（第1層協議体）の開催
担当課	高齢福祉課
概要	○生活支援コーディネーターを補完し、多様な主体間の情報共有及び連携・協働による体制整備を推進する協議会を開催する。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○第1回八戸市生活支援体制整備推進協議会（10月）</p> <p>・議事 ①八戸市地域ケアシステム推進学生サポーター養成研修会の開催報告 ②住み慣れた地域での生活を考えるワークショップの開催報告 ③通いの場マップ等の作成 ④社会福祉法人等によるゴミ捨て支援を普及させるための取組 ⑤生活支援コーディネーターの変更</p> <p>○第2回八戸市生活支援体制整備推進協議会（1月予定）</p> <p>・議事 ①住み慣れた地域での生活を考えるワークショップの開催報告 ②社会福祉法人等によるゴミ捨て支援を普及させるための取組 ③第2層生活支援コーディネーターにおける取組 ④生活支援コーディネーターの変更</p> <p>【成果】</p> <p>○通いの場マップの見える化による地区ごとの空白地区の把握が図られた。</p> <p>○学生サポーター養成研修を修了したことによる学生の意識醸成が図られた。</p> <p>○市内12カ所の日常生活圏域ごとに配置する生活支援コーディネーターの確保につながった。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和5年度以降も事業継続予定。</p>

事業名	ワークショップ（第2層協議体）の開催
担当課	高齢福祉課
概要	○住民ニーズの把握と自助や互助の取組を促進するため、日常生活圏域ごとにワークショップを開催する。
令和4年度 実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○第1回住み慣れた地域での生活を考えるワークショップ ・令和4年9月3日 八戸市立東公民館 対象地区=東地区住民</p> <p>○第2回住み慣れた地域での生活を考えるワークショップ ・令和4年9月17日 八戸市立三八城公民館 対象地区=三八城地区住民</p> <p>○第3回住み慣れた地域での生活を考えるワークショップ ・令和4年10月29日 瑞豊館 対象地区=豊崎地区住民</p> <p>【成果】</p> <p>○各地区における住民ニーズの把握につながった。 ○住民自身が地域課題の解決策を図ることの意識醸成が図られた。 ○地域の支え合いの体制づくりの促進が図られた。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和5年度以降も事業継続予定。</p>

5 地域ケア会議の推進

事業名	地域ケア会議個別会議の開催																
担当課	高齢福祉課																
概要	○個別ケースの課題解決を図るとともに、地域支援ネットワークの構築や自立支援に資するケアマネジメント支援、地域課題の把握を行う。																
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>開催回数 54回 検討件数 70件 *1回の会議で複数のケース検討有</p> <p>○主な検討内容内訳</p> <table border="1"> <tr> <td>閉じこもり・体力低下防止</td> <td>34</td> </tr> <tr> <td>認知症への理解・支援</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>医療面での支援体制の充実</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>高齢者の孤立化</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>日常生活に関する課題</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>生活困窮・権利擁護に関する課題</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>家族に関する課題</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>サービス利用に関する課題</td> <td>1</td> </tr> </table> <p>【成果】</p> <p>○関係者での情報共有、情報提供が行われた。 ○サービス調整による関係者の支援、連携が行われた。 ○介護予防に効果的な対応について専門職などから助言を得て検討された。</p>	閉じこもり・体力低下防止	34	認知症への理解・支援	12	医療面での支援体制の充実	8	高齢者の孤立化	5	日常生活に関する課題	4	生活困窮・権利擁護に関する課題	4	家族に関する課題	2	サービス利用に関する課題	1
閉じこもり・体力低下防止	34																
認知症への理解・支援	12																
医療面での支援体制の充実	8																
高齢者の孤立化	5																
日常生活に関する課題	4																
生活困窮・権利擁護に関する課題	4																
家族に関する課題	2																
サービス利用に関する課題	1																
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和5年度以降も事業継続予定。</p>																

事業名	地域ケア会議圏域会議の開催								
担当課	高齢福祉課								
概要	○地域支援ネットワークの構築を図るとともに、地域ケア会議個別会議等を通じて把握した地域課題の解決に向けた検討を行う。								
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>開催回数 5回 *1月～3月も開催予定あり</p> <p>○主な検討内容内訳</p> <table border="1"> <tr> <td>閉じこもり・孤立化防止（見守り）</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>閉じこもり・孤立化防止（つどい）</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>認知症対策の充実</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>地域資源ネットワークの構築</td> <td>1</td> </tr> </table> <p>【成果】</p> <p>○認知症の方の地域で暮らし続けるための対策が検討された。 ○地域の見守り体制構築について、再検討が行われた。 ○これからの地域づくりについて現状把握と意見交換が行われた。</p>	閉じこもり・孤立化防止（見守り）	1	閉じこもり・孤立化防止（つどい）	1	認知症対策の充実	2	地域資源ネットワークの構築	1
閉じこもり・孤立化防止（見守り）	1								
閉じこもり・孤立化防止（つどい）	1								
認知症対策の充実	2								
地域資源ネットワークの構築	1								
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和5年度以降も事業継続予定。</p>								

事業名	地域ケア会議推進会議の開催
担当課	高齢福祉課
概要	○地域ケア会議個別会議及び地域ケア会議圏域会議で把握した地域課題の総合調整を図り、地域づくり及び地域に必要な資源開発の検討並びに地域課題の解決を図る施策の立案及び社会基盤の整備に向けた検討を行う。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○地域ケア会議推進会議（予定） 包括支援センター運営協議会（令和5年2月1日）に位置付けて開催予定。 内容 開催状況の報告</p> <p>【成果】</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和5年度以降も事業継続予定。

6 高齢者の居住安定に係る施策との連携

事業名	老人ホーム入所措置事業
担当課	高齢福祉課
概要	○環境上や経済上等の理由により、在宅で生活が困難な高齢者を養護老人ホームへ入所させる。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○長生園（定員 50 人）の入所者数 49 人 うち八戸市措置者数 41 人 市外の市町村からの措置者数 8 人</p> <p>○八戸市から市外施設への措置者数 12 人 晴ヶ丘老人ホーム（六戸町）9 人、津軽ひかり荘（弘前市）3 人</p> <p>○八戸市の総措置者数 53 人</p> <p>【成果】</p> <p>○心身状態、環境上の理由及び経済的理由により、家庭での養護が難しい高齢者について、養護老人ホームへ入所措置を行い高齢者福祉の向上につながった。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和5年度以降も事業継続予定。

事業名	老人福祉施設等整備支援事業
担当課	高齢福祉課
概要	○老人福祉施設等の改築や設備導入等経費に対する補助を行う。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>老人福祉の向上を図るため、社会福祉法人が行う特別養護老人ホーム整備事業に要する経費について補助金を交付する。</p> <p>○特別養護老人ホーム及び併設のショートステイ 老朽化による改築1か所</p> <p>【成果】</p> <p>工事の進捗率 80.6%</p>
課題と今後の方向性	<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和4年度をもって事業完了予定。

事業名	老人福祉施設等への指導・監督
担当課	高齢福祉課
概要	○老人福祉施設等の運営や処遇が適正となるよう、指導や助言を行う。
令和4年度 実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>実地にて一般指導監査を実施した。 ○特別養護老人ホーム 5か所 ○軽費老人ホーム 1か所</p> <p>実地にて立入検査を実施した。 ○有料老人ホーム 10か所</p> <p>【成果】</p> <p>指導及び助言により、法人の運営や処遇が適正に行われるようになり、改善が図られた。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和5年度以降も事業継続予定。

事業名	老人福祉法の届出
担当課	高齢福祉課
概要	○老人福祉施設等の設置・運営に関する各種届出の受理・審査を行う。
令和4年度 実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>受理件数 18件（軽費老人ホーム1件、有料老人ホーム17件）</p> <p>【成果】</p> <p>速やかに届出され、記載内容に相違ない運営がなされた。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和5年度以降も事業継続予定。

施策3

介護が必要な人とその家族の生活全体を支える介護サービスの充実

I 成果指標

成果指標	現状値	実績値	目標値	
	令和元年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度
第1号被保険者における中重度者認定率の割合	10%	10%	11%	11%
「青森県介護サービス事業所認証評価制度」の認証法人	8法人	10法人	9法人	10法人
介護ロボットの活用事業所	9%	10%	10%	12%

II 実施状況

登載事務事業数 13事業

- ・実施済 12事業（令和4年度中に実施予定の事務事業を含む）
- ・未実施 1事業 →特別養護老人ホームの増床（令和5年度に繰越予定）

1 適正な介護サービス提供体制の整備（4事業）

令和3年度の公募等により介護施設等の整備事業者を選定し、令和5年度完了に向けて介護サービスの基盤強化を進めている。

2 介護人材の確保と資質の向上（5事業）

高校で出前講座を行い、介護ロボット体験や施設の職員による講話を通して、介護職のイメージアップを図った。

また、出前講座からダイジェスト動画を作成し、中学・高校へ向けて配信した。

3 介護保険制度の適正な運営（4事業）

介護保険事業所に対して、運営指導を実施した。令和3年度の改正内容が取り組まれているか等重点的に確認し、適宜助言を行った。

1 適正な介護サービス提供体制の整備

事業名	特別養護老人ホームの増床
担当課	高齢福祉課、介護保険課
概要	○特別養護老人ホームの増床（20床）に係る整備を実施する。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>老人福祉の向上を図るため、社会福祉法人が行う特別養護老人ホーム整備事業に要する経費について補助金を交付する。</p> <p>○特別養護老人ホームの増築整備1か所（20床増床）</p> <p>【成果】</p> <p>事業の進捗率が低いため成果なし。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	事業進捗の遅延により、令和5年度に予算を繰越して継続予定。

事業名	特別養護老人ホームへの転換
担当課	高齢福祉課、介護保険課
概要	○既存の短期入所生活介護から、特別養護老人ホーム（10床）への転換を図る。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>令和3年度で事業完了。</p> <p>（既存の短期入所生活介護（ショートステイ）の一部を特別養護老人ホームへ10床転換。）</p> <p>【成果】</p> <p>特別養護老人ホームの定員数が多少ながらも増加したことにより、入所待機者の解消につながり、高齢者福祉の向上が図られた。</p>
課題と今後の方向性	<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和3年度をもって事業完了。

事業名	特定施設への転換
担当課	介護保険課
概要	○既存の有料老人ホーム及びサービス付き高齢者向け住宅から、特定施設（60床）への転換を図る。 ※令和4年3月計画変更（60床→71床）
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○令和3年度に整備事業者を2事業所（71床）選定し、うち1事業所（41床）が令和4年5月に転換済み。</p> <p>○残る1事業所（30床）についても令和4年度中に開設準備を完了し、令和5年4月1日に転換予定。</p> <p>【成果】</p> <p>特定施設への転換が進み、介護サービスの基盤強化が図られた。</p>
課題と今後の方向性	<p><input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和4年度をもって事業完了予定。</p>

事業名	地域密着型サービスの整備
担当課	介護保険課
概要	<p>○認知症状への対応不安の軽減を図るため、グループホーム（18床）を整備する。</p> <p>○夜間の排泄、医療と介護の両方が必要な人の増加に対応するため、定期巡回・随時対応型訪問介護看護（1か所）、小規模多機能型居宅介護又は看護小規模多機能型居宅介護（いずれか1か所）を整備する。</p>
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○令和3年度にグループホーム（1事業所）、定期巡回・随時対応型訪問介護看護（1事業所）、看護小規模多機能型居宅介護（1事業所）の整備事業者を選定しており、令和4年度末から随時着工予定。</p> <p>【成果】</p> <p>整備事業が進み、介護サービスの基盤強化が図られる。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和5年度の開設に向けて、引き続き、県・事業者との調整を行う。</p>

2 介護人材の確保と資質の向上

事業名	介護の仕事理解促進事業
担当課	介護保険課
概要	○中高生及び保護者・教職員に対し、介護職の魅力を発信する。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>介護福祉士養成施設への進学や、将来の職業の選択肢として考えてもらえるよう、市内介護事業所職員に講師を依頼し、介護職 PR 冊子を用いて出前講座を実施。</p> <p>○「出前講座」 高等学校 1校 生徒 26名 内容：講話（介護の魅力） 介護ロボット体験（マッスルスーツ、電動車いす） 介護職 PR 冊子配布</p> <p>○「介護出前講座」PR 動画配信 中学校で実施の出前講座からダイジェスト動画を作成・配信（中学・高校へ向け限定配信）</p> <p>【成果】</p> <p>実施したアンケートより、「興味を持った」生徒の割合が多く、イメージアップにつながった。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和5年以降も事業継続予定。</p>

事業名	介護人材のすそ野の拡大
担当課	介護保険課
概要	○介護助手雇入れ等に関する支援事業について周知する。 ○「介護基本技術講習」の受講を促進する。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○介護助手雇入れ等に関する支援事業（介護の支え手「介護サポーター」採用事業）を行っている県社会福祉協議会について、市ホームページ介護人材確保のページにリンクを貼付。</p> <p>○「介護基本技術講習」について、来庁者にも周知できるようチラシやポスターを窓口に設置。</p> <p>【成果】</p> <p>資格が無くても、介護現場への就労を希望する人への周知につながった。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和5年以降も周知継続予定。</p>

事業名	介護支援専門員向け研修
担当課	介護保険課
概要	○運営指導、ケアプラン点検、地域ケア会議等を通じて、ケアマネジメントスキルの向上を図る。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○運営指導 居宅介護支援事業所 7件 介護保険施設等 5件</p> <p>○ケアプラン点検 43件</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運営指導における点検 32件 ・給付実績から抽出 他 8件 ・ケアプラン検証 3件 <p>○認定調査員等研修会 1回（令和5年3月実施予定）</p> <p>○集団指導 1回（令和5年2月実施予定）</p> <p>【成果】</p> <p>運営指導や集団指導の結果、ケアマネジメントプロセスの誤りや、居宅サービス計画書の記載要領から逸脱しているケースは少なくなっており、スキルの向上につながった。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和5年度以降も事業継続予定。

事業名	介護業務の革新・業務効率化の取組強化
担当課	介護保険課
概要	○介護ロボット、ICT導入に関する支援事業について周知する。 ○地域におけるモデル事業者の取組状況を把握し、他事業所への波及を図る。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○国・県より、介護ロボットの普及やICT導入に関する支援事業等の情報があつた場合は、都度メールで各事業所へ周知すると共に、市介護事業者向けHPに掲出を行った。</p> <p>○モデル事業者の取組状況について、令和5年度に講義形式で研修を実施し横展開を図る予定。また、事後のアンケートにより、導入状況の調査を予定している。</p> <p>【成果】</p> <p>介護ロボットやICT導入に関するセミナー等の情報が共有できた。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和5年度以降も事業継続予定。

事業名	シニアはつらつポイント事業【再掲】
担当課	高齢福祉課
概要	○高齢者が介護施設などで行ったボランティア活動に対して、商品券等との交換や福祉団体への寄付ができるポイントを付与する。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>令和4年度事業再開。</p> <p>令和4年 6月 事業再開説明会実施 21人参加</p> <p>令和4年 7月 新規研修会実施 8人参加</p> <p>令和4年10月 新規研修会実施 8人参加</p> <p>会員登録者数 174人（令和4年12月末現在）</p> <p>【成果】</p> <p>高齢者の社会参加、地域貢献及び介護予防の促進が図られた。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和5年度以降も事業継続予定。</p> <p>○令和3年度に事業を休止したため会員が活動から離れてしまい、会員減となっている。事業再開の周知と、コロナ禍でも可能なボランティア活動をPRすることで、活動から離れた会員の再活動、また新たな会員を増やすことへつなげる。</p>

3 介護保険制度の適正な運営

事業名	介護事業者への指導・監督																
担当課	介護保険課																
概要	○法改正に伴い、感染症及び非常災害に関する業務継続計画（BCP）の作成、虐待防止の研修、ハラスメント対策の強化について重点的に指導、助言を行う。																
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>今年度実施した運営指導において、改正内容を盛り込んだ自己点検シートを基に、各項目の進捗状況を確認するとともに、適宜助言を行った。</p> <p>○運営指導実施件数 計 161 件</p> <table border="0"> <tr> <td>・居宅介護支援</td> <td>8 件</td> <td>・介護予防地域密着型サービス</td> <td>3 件</td> </tr> <tr> <td>・居宅サービス</td> <td>53 件</td> <td>・施設サービス</td> <td>9 件</td> </tr> <tr> <td>・介護予防サービス</td> <td>32 件</td> <td>・総合事業</td> <td>35 件</td> </tr> <tr> <td>・地域密着型サービス</td> <td>21 件</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>【成果】</p> <p>経過措置期間中ではあるが、早期の実施に向け各事業所の取組を支援した。</p>	・居宅介護支援	8 件	・介護予防地域密着型サービス	3 件	・居宅サービス	53 件	・施設サービス	9 件	・介護予防サービス	32 件	・総合事業	35 件	・地域密着型サービス	21 件		
・居宅介護支援	8 件	・介護予防地域密着型サービス	3 件														
・居宅サービス	53 件	・施設サービス	9 件														
・介護予防サービス	32 件	・総合事業	35 件														
・地域密着型サービス	21 件																
課題と今後の方向性	<p>■ 継続 □ 拡大 □ 縮小 □ 廃止</p> <p>今後の運営指導、集団指導を通し、整備を支援していく。</p>																

事業名	他市町村との合同指導
担当課	介護保険課
概要	○広域で事業を展開しているサービス事業所に対し、複数保険者により合同で指導する。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近隣町村にある訪問介護事業所（八戸市内のサービス付き高齢者向け住宅入居者に訪問介護サービスを提供）を対象とすることで当該自治体と協議済みだったが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大もあり合同指導は未実施。 ・当該事業所の案件に限らず、近隣町村からの問合せや相談等に随時対応し、情報交換を進めた。 <p>【成果】</p> <p>担当者間で指導についての見解を統一するなど連携を図り、適正な運営の確保及び不正・不適切事案の未然防止に寄与した。</p>
課題と今後の方向性	<p>■ 継続 □ 拡大 □ 縮小 □ 廃止</p> <ul style="list-style-type: none"> ・感染症の拡大状況を考慮しながら、実施について再検討する。 ・効果的な合同指導を実施するうえでの課題や対象事業所を整理する。

事業名	文書負担軽減
担当課	介護保険課
概要	○原則メール又は郵送での提出を勧奨し、文書負担軽減を図る。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>令和3年度に届出書類全てについて押印を廃止し、メール又は郵便での提出を推奨している。</p> <p>また、介護分野の文書負担軽減について、令和3年3月に国から対応方針が示され、これに基づき、当市でも変更届や更新申請及び運営指導等の対応について見直しを行った。</p> <p>また、国における介護分野の文書負担軽減の取組の一環として、令和4年から「電子申請届出システム」が開始され、7年度までに全ての市区町村で開始することになった。当市も5年度中の開始を予定しており、システム開始の準備のため、指定様式を定める要綱の制定を行った。</p> <p>【成果】</p> <p>提出の必要な書類が減ると共に、令和3年度に押印がなくなったことから、メールによる書類提出により事業所の負担が軽減された。</p>
課題と今後の方向性	<p>■ 継続 □ 拡大 □ 縮小 □ 廃止</p> <p>居宅介護支援事業所と介護サービス事業所間でやりとりされる居宅サービスの予定・実績についても、負担軽減を目的に「ケアプランデータ連携システム」が令和5年度から開始となるため、これら国の動きを注視しながら、情報提供や支援を行う。</p>

事業名	運営指導の標準化・効率化
担当課	介護保険課
概要	○運営指導に必要な書類を簡略・省略するとともに、運営指導に係る時間の短縮を図る。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運営指導用の自己点検シートを見直し、運営について事業所が事前にチェックしたことを基に、着目点を絞ってヒアリングを実施した。 ・報酬請求については、国保連合会からのデータを基に給付実績を事前に調査し、加算の算定要件が満たされているかポイントを絞って書類等を確認した。 ・同じ住所地で併設されている事業所、法人で同サービスを複数運営されている事業所等は、同一日や近日で運営指導を行い、事業所の負担軽減を図った。 <p>【成果】</p> <p>運営指導に要する時間は、以前は平均3～4時間ほどであったが、運営指導の標準化・効率化により、平均2時間弱へ短縮された。</p>
課題と今後の方向性	<p>■ 継続 □ 拡大 □ 縮小 □ 廃止</p> <p>今後も国の動きを注視しながら、標準化・効率化を図っていく。</p>

施策 4

すべての市民の人権が尊重され、
地域全体で支え合うための安全・安心なくらしの確保

I 成果指標

成果指標	現状値	実績値	目標値	
	令和元年度	令和4年度	令和5年度	令和7年度
あんしんカード新規登録者数	66人	46人	80人	90人
成年後見制度相談件数 (延べ数)	528件	177件	540件	550件

II 実施状況

登録事務事業数 30事業

- ・実施済 30事業（令和4年度中に実施予定の事務事業を含む）
- ・未実施 0事業

1 地域見守り体制の充実（9事業）

地区敬老会助成事業による祝品贈呈等により地域における見守り活動が実践された。

2 成年後見制度の利用促進（8事業）

成年後見制度利用促進体制整備推進事業等により、制度の利用につながり、安心して生活できる環境を整えることができた。

3 虐待防止の強化（5事業）

相談支援体制の整備や関係機関とのネットワークを構築し、高齢者虐待防止に資する対策や啓発活動を実施した。

4 在宅生活支援の充実（5事業）

緊急通報装置の貸与や介護用品（紙おむつ等）の支給等により低所得高齢者等の在宅生活の支援を行った。

5 緊急時に備えた体制の整備（3事業）

感染症について、厚生労働省が提供しているWeb研修受講の勧奨を行った。

また、事業継続計画作成について市ホームページに資料掲出する等の情報提供や、個別の助言を行った。

1 地域見守り体制の充実

事業名	地域の安心・安全見守り活動推進事業
担当課	福祉政策課
概要	○宅配業者、タクシー会社、新聞販売店など「地域の安心・安全見守り協定」を締結し、事業者が業務上把握した地域住民の状況に関する情報提供を受け、必要な対応につなげる体制を構築する。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○協力事業者数 41 事業者（前年度+2） ○通報件数 26 件（令和4年12月末時点） ○情報交換会の開催 20 事業者が出席</p> <p>【成果】</p> <p>○協力事業者からの通報により、救急搬送など早期対応・発見の一助となった。 ○様々な事例の紹介や通報先の確認を行い、現場職員の対応力の強化につながった。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和5年度以降も事業継続予定。</p>

事業名	ほのぼのコミュニティ21推進事業
担当課	福祉政策課
概要	○「ほのぼの交流協力員」が高齢者や障がい者等の自宅を訪問する。 ○関係者間の連携を深める連絡会や、見守り活動に関する研修会を開催する。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○ほのぼの交流協力員 838 人、312 グループ（訪問対象世帯数 2,498 世帯） ○見守り活動推進サポーターの設置 ○見守り活動連絡会 年度内に2回開催予定</p> <p>【成果】</p> <p>○一人暮らし高齢者や高齢者のみの世帯、障害者のいる世帯などの、地域とのつながり作りや、孤立感の解消が図られた。 ○見守り活動に関わる実務者レベルでの情報交換、共有が図られた。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和5年度以降も事業継続予定。</p>

事業名	消費者アシスト隊員養成事業
担当課	くらし交通安全課
概要	○高齢者の消費者トラブル防止のため、消費者アシスト隊に登録した民生委員、町内会、地区社会福祉協議会等による高齢者の見守り活動の中で、必要に応じて消費生活センターへ誘導するなど、被害の未然防止や早期発見を図る。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○令和5年1月26日研修会開催 317人参加 ※ほのぼの交流協力員、高齢者サロンリーダー、消費者アシスト隊員合同で開催</p> <p>【成果】</p> <p>○地域における防災意識の向上が図られた。 ○コロナ禍における消費者被害を啓発することができた。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和5年度以降も事業継続予定。

事業名	市敬老祝金支給事業						
担当課	高齢福祉課						
概要	○長寿を祝い社会に貢献した功績をたたえ、その労をねぎらうことを目的として、100歳、88歳になる市民へ敬老祝金を支給する。						
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○9月1日現在において、市内に引続き1年以上居住し、年度内に88歳及び100歳に到達する者に対し、祝金を支給した。</p> <p>○令和4年度支給実績</p> <table border="0"> <tr> <td>88歳</td> <td>1,488人</td> <td>14,880,000円</td> </tr> <tr> <td>100歳</td> <td>71人</td> <td>7,100,000円</td> </tr> </table> <p>【成果】</p> <p>○長寿を祝福し、高齢者福祉の増進が図られた。</p>	88歳	1,488人	14,880,000円	100歳	71人	7,100,000円
88歳	1,488人	14,880,000円					
100歳	71人	7,100,000円					
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止						
	令和5年度以降も事業継続予定。						

事業名	地区敬老事業支援事業（旧地区敬老会助成事業）
担当課	高齢福祉課
概要	○各地区民生委員児童委員協議会が主体となり、地区の高齢者を敬愛し長寿を祝う目的のために行う事業等の開催経費の一部を補助する。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>各地区民生委員児童委員協議会（25 地区）が実施する敬老事業に係る開催経費の一部を補助した。（新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、敬老会の開催自粛を要請。）</p> <p>○対象高齢者数 34,778 人 ※令和4年6月1日現在で76歳以上の者 （令和5年4月1日までに76歳に達する者を含む）</p> <p>○補助金交付額 31,300,200 円（34,778 人×900 円） ※各地区の対象者数に900円を乗じた金額を各主催者に補助</p> <p>○実施事業 敬老祝品贈呈事業（全地区）</p> <p>【成果】</p> <p>○祝品配付を通じて地域の高齢者の見守り活動が実践された。 ○地域における敬老精神が継承され、高齢者福祉の増進が図られた。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和5年度以降も事業継続予定。 （令和5年度から対象者の年齢を77歳以上に引き上げる。）</p>

事業名	あんしんカード事業【再掲】
担当課	高齢福祉課
概要	<p>○認知症等により自宅に戻ることができなくなる恐れがある人の情報を事前に市と警察署に登録する。</p> <p>○登録者が保護された際には、速やかに家族等に連絡を行う。</p>
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○登録者総数 353 人 新規登録者数 46 人 登録抹消者数 48 人</p> <p>○ホームページ等を活用し、地域住民に対して事業を周知した。 ○民生委員民生委員会長会において、パンフレットを配付し事業を周知した。</p> <p>【成果】</p> <p>○地域住民への事業周知により、認知症高齢者の見守り支援体制構築の促進につながった。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和5年度以降も事業継続予定。</p>

事業名	民生委員児童委員育成事業
担当課	福祉政策課
概要	○新任の民生委員や、児童委員を対象に研修会を開催する。 ○民生委員児童委員協議会の運営費を補助する。
令和4年度 実施状況	【取組内容】 ○地区の民生委員児童委員協議会における民生委員事務に関する研修 （年度内に3地区実施予定） ○新任民生委員研修会の開催（2月実施予定） ○民生委員児童委員協議会へ運営費補助金を交付した。 3,000,000円 【成果】 ○民生委員児童委員の見守り活動に係る事務への理解向上につながった。 ○民生委員児童委員協議会を通じて、民生委員児童委員の活動が促進された。
課題と今後の 方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 令和5年度以降も事業継続予定。

事業名	避難行動要支援者事業
担当課	福祉政策課
概要	○避難行動要支援者の名簿を作成する。 ○要支援者名簿等の提供を通じて、要支援者を地域で支援していく体制を構築する。 ○GIS連動型避難行動要支援者支援システムを運用する。 ○個別避難計画の作成に向けた地域関係者との協力体制の構築を進める。
令和4年度 実施状況	【取組内容】 ○避難行動要支援者の登録促進（登録者数2,970人/12月末現在） ○避難行動要支援者名簿の更新、地域支援者への名簿提供 ・GIS連動型避難行動要支援者支援システムの運用 ・民生委員や自主防災組織等への名簿提供（年2回） ○自主防災組織等との要支援者支援に関する協定締結（34団体/12月末現在） ○広報はちのへ等による制度周知、協定締結の呼び掛け ○個別避難計画の作成に係る説明会の開催 【成果】 ○地域における要支援者支援体制の充実につながった。
課題と今後の 方向性	<input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 優先度の高い地区の要支援者を対象に、先行で個別避難計画を作成し、段階的に全地区へ展開する。

事業名	救急医療情報キット配付事業
担当課	福祉政策課
概要	○避難行動要支援者等に対して、救急医療情報キットを配付する。
令和4年度 実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○救急医療情報キットの配付（配付件数 41 件/12 月末現在）</p> <p>【成果】</p> <p>○要支援者等を地域で支え合う体制の強化や消防本部との連携の構築が図られた。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和5年度以降も事業継続予定。</p>

2 成年後見制度の利用促進

事業名	成年後見制度利用促進体制整備推進事業
担当課	高齢福祉課、障がい福祉課
概要	<ul style="list-style-type: none"> ○地域連携ネットワークの中核機関や協議会等の設置・運営を行う。 ○成年後見制度の利用促進に関する調査審議機関の設置・運営を行う。 ○適切な後見人候補者を推薦するための受任調整会議の整備・運営を行う。 ○成年後見制度の利用促進に係る市町村計画を策定する。
令和4年度 実施状況	<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○中核機関を成年後見センターに、協議会を中核機関で行う成年後見ネットワーク会議に位置づけ、八戸市社会福祉協議会に委託し設置・運営を行っている。 ○調査審議機関を八戸市市民後見推進協議会に位置づけ、審議等を実施。 ○八戸市市民後見推進協議会で受任調整会議を実施。 ○市町村計画を、八戸市高齢者福祉計画、八戸市障害福祉計画に位置づけ、八戸市地域福祉計画と一体的に策定している。 <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○中核機関で相談支援等を行うことで、必要な人が成年後見制度の利用につながり、安心して生活できる環境を整えることができた。 ○受任調整会議により、適切な市民後見人候補者を推薦することができた。 ○専門的な協議により制度利用促進の体制整備をすることができた。
課題と今後の方向性	<p style="text-align: center;"> <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 </p> <p>令和5年度以降も事業継続予定。</p>

事業名	八戸圏域成年後見センター事業 (地域連携ネットワークの中核機関及び協議会の設置・運営)
担当課	高齢福祉課、障がい福祉課
概要	<p>○権利擁護に関する総合相談を行う。</p> <p>○成年後見ネットワーク会議を運営する。</p> <p>○市民後見人養成研修や市民後見人フォローアップ研修を開催するとともに、市民後見人の活動支援を行う。</p> <p>○成年後見セミナーを開催するなど成年後見制度等に関する啓発・研修を行う。</p>
令和4年度 実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○権利擁護総合相談 121件(八戸市民分)</p> <p>○成年後見ネットワーク会議 4回(6/1、8/8、11/9、11/21開催)</p> <p>○市民後見人フォローアップ研修 2回(6/29、8/10)</p> <p>○市民後見人養成研修 11日間(9/12、9/16、9/21、9/26、9/28、9/30、10/14、10/17、10/19、10/24、10/28開催)</p> <p>○研修・啓発</p> <ul style="list-style-type: none"> ・八戸圏域成年後見セミナー 1回(12/8開催) ※2月に1回開催予定 ・成年後見制度研修会 2回(11/10、11/16開催) <p>【成果】</p> <p>○ワンストップ窓口の設置による利便性の向上が図られた。</p> <p>○成年後見制度の普及啓発等により、住民の意識向上が図られた。</p> <p>○市民後見人が必要な知識等を習得し適正な後見業務の遂行につながった。</p> <p>○専門的な協議により制度利用促進の体制整備をすることができた。</p>
課題と今後の方向性	<p> <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 </p> <p>八戸圏域連携中枢都市圏の連携事業として、圏域全体の支援体制整備を進める。</p>

事業名	市民後見推進事業（権利擁護人材育成事業）
担当課	高齢福祉課
概要	<p>○市民後見人養成研修や市民後見人フォローアップ研修を開催するとともに、市民後見人の活動支援を行う。</p> <p>○市民後見人候補者への助言、後見人受任後の継続的な支援を行う。</p> <p>○成年後見制度の利用支援等に関する必要事項の調査審議を行うため、市民後見推進協議会を開催する。</p>
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○市民後見人養成研修 11日間（9/12、9/16、9/21、9/26、9/28、9/30、10/14、10/17、10/19、10/24、10/28開催）</p> <p>○市民後見人フォローアップ研修 2回（6/29、8/10）</p> <p>○市民後見人受任者数 4人</p> <p>○市民後見人登録者数 31人</p> <p>○市民後見推進協議会 1回開催（11/4）</p> <p>【成果】</p> <p>○新たに市民後見人を養成し10名が候補者名簿に登録した。</p> <p>○市民後見人が研修を受講し、助言や後方支援を受けることで、市民後見人の適正な後見業務の遂行につながった。</p> <p>○受任調整会議により、適切な市民後見人候補者を推薦することができた。</p> <p>○専門的な協議により制度利用促進の体制整備をすることができた。</p>
課題と今後の方向性	<p>■ 継続 □ 拡大 □ 縮小 □ 廃止</p> <p>市民後見人養成研修とフォローアップ研修は八戸圏域連携中枢都市圏として実施。市民後見人養成研修は2～3年おきに実施する計画になっているため令和5年度は実施しない見込み。他は今年度と同水準で実施する。</p>

事業名	成年後見制度の周知 (成年後見制度普及啓発事業／成年後見制度利用支援事業)
担当課	高齢福祉課、障がい福祉課
概要	○成年後見制度の利用を促進するための普及啓発を行う。 ○地域包括支援センター等において、成年後見制度や相談窓口の周知を行う。
令和4年度実施状況	【取組内容】 ○成年後見センターにおいて、成年後見制度に関する普及啓発を実施。 ※相談件数や啓発内容は、八戸圏域成年後見センター事業を参照。 ○地域包括支援センター、相談支援事業所等において、成年後見制度に関する相談に応じ、必要に応じて、制度の説明、パンフレットの配付、関係機関の紹介等を行っている。 ※地域包括支援センター等における成年後見制度に関する相談件数(延べ)56件 【成果】 ○成年後見制度に関する相談、周知等を行うことで、成年後見制度の正しい理解、必要な方の制度利用につながった。 ○今年度、成年後見センターを広域化したことに伴い、新たなパンフレットを作成して配布し、周知に努めた。
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和5年度以降も事業継続予定。

事業名	成年後見制度の市長申立ての実施
担当課	高齢福祉課、障がい福祉課
概要	○成年後見制度の利用が必要な状況であるにも関わらず、申立てを行う親族がなく、本人の福祉を図るため特に必要があるとき、市長による審判請求を行う。
令和4年度実施状況	【取組内容】 ○市長申立件数 ・高齢者 4件 ・障がい者 2件 【成果】 ○親族による成年後見制度の申立を期待できない者に対し、市長による申立の実施により、成年後見制度の利用につながった。 ○成年後見制度の利用が必要な高齢者や障がい者を制度の利用につなげることにより、安心して生活できる環境を整えることができた。
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和5年度以降も事業継続予定。

事業名	成年後見制度利用支援事業
担当課	高齢福祉課、障がい福祉課
概要	○成年後見制度の申立てに要する経費や後見人等の報酬を助成する。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○成年後見人等報酬助成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者 3件 ・障がい者 0件 <p>【成果】</p> <p>○後見人等の報酬を助成することで、成年後見制度の利用が必要な高齢者や障がい者が、制度を継続して利用することができることにつながり、安心して生活できる環境を整えることができた。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和5年度以降も事業継続予定。

事業名	権利擁護支援事業
担当課	高齢福祉課
概要	<p>○高齢者やその家庭に重層的な課題が存在している等の困難事例や虐待事例を把握した場合には対応を検討し、必要な支援を行う。</p> <p>○日常生活自立支援事業、成年後見制度等の制度の説明や活用等、ニーズに即した適切なサービスや関係機関につなぎ、適切な支援を提供することにより、高齢者の生活の維持を図る。</p> <p>○消費者被害を防止するため、必要な情報提供や消費生活センター等と連携する。</p>
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○地域包括支援センターにおける相談件数（高齢者支援センターを含む） 8,869件 うち困難ケース 3,093件 うち虐待ケース 675件</p> <p>○民生委員や警察等の関係機関と連携し、支援が必要な高齢者の早期発見に努めるとともに、相談内容に応じて、必要なサービスや関係機関につなぐなどの支援を実施した。</p> <p>○法テラスで実施していたケア会議等への弁護士の派遣及びその報酬の助成を行う事業が3年度で終了したが、今年度、弁護士から専門的な助言が受けられるように予算を確保し、同等の仕組みを整備した。</p> <p>【成果】</p> <p>○支援が必要な高齢者の早期発見を図るとともに高齢者へ適切に支援が実施できた。</p> <p>○関係機関と連携することで、ネットワークの強化につながった。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和5年度以降も事業継続予定。

事業名	成年後見制度法人後見支援事業
担当課	障がい福祉課
概要	○後見等の業務を適正に行うことができる法人を確保できる体制を整備するとともに、法人後見の活動を支援する。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・法人後見支援事業 <p>実施団体：社会福祉法人八戸市社会福祉協議会 利用実績：なし</p> <p>【成果】</p> <p>○社会福祉協議会が有する各種福祉サービスに関する情報とノウハウを生かすことにより、多様な後見業務に対応できるようになった。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和5年度以降も事業継続予定。

3 虐待防止の強化

事業名	地域包括支援センター運営事業【再掲】
担当課	高齢福祉課
概要	<p>○市内 12 圏域に委託型地域包括支援センターを設置して、包括的支援及び介護予防支援を行う。</p> <p>○市を基幹型センターとして、委託型センターを統括し、指導・助言等の後方支援を行う。</p>
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○介護予防把握事業（実態把握） 2,769 件 ○介護予防普及啓発事業（介護予防教室） 226 回 ○地域介護予防活動支援事業（ボランティアの育成・活用） 200 回 ○総合相談支援（一般・困難・虐待） 8,869 件 ○地域ケア会議個別会議 54 回、地域ケア会議圏域会議 5 回 ○認知症地域支援推進員の配置 30 人 ○町内見守りネットワーク 42 町内 ○委託型センターの事業評価の実施（6月） ○地域包括支援センター運営業務委託法人の募集、選考 <ul style="list-style-type: none"> ・9月27日（火）、募集要項の公開、公募開始 ・10月13日（木）、公募説明会の開催 ・11月14日（月）、応募書類の受付期限（是川・中居林地区、大館・東地区、南郷地区への応募申込みなし） ・11月17日（木）、応募申込みがなかった3圏域について、11月30日まで募集期間を延長 ・12月21日（水）・22日（木）、プレゼンテーション・ヒアリング審査実施 ・12月26日（月）、選考結果通知 <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○より地域に密着した活動やネットワーク構築の促進につながった。 ○地域における高齢者へのきめ細かな支援等が実施できた。 ○センター運営に係る業務水準やサービス水準の向上につながった。
課題と今後の方向性	<p style="text-align: center;"> <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 </p> <p>令和5年度以降も事業継続予定。</p>

事業名	権利擁護支援事業【再掲】
担当課	高齢福祉課
概要	<p>○高齢者やその家庭に重層的な課題が存在している等の困難事例や虐待事例を把握した場合には対応を検討し、必要な支援を行う。</p> <p>○日常生活自立支援事業、成年後見制度等の制度の説明や活用等、ニーズに即した適切なサービスや関係機関につなぎ、適切な支援を提供することにより、高齢者の生活の維持を図る。</p> <p>○消費者被害を防止するため、必要な情報提供や消費生活センター等と連携する。</p>
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○地域包括支援センターにおける相談件数（高齢者支援センターを含む） 8,869件 うち困難ケース 3,093件 うち虐待ケース 675件</p> <p>○民生委員や警察等の関係機関と連携し、支援が必要な高齢者の早期発見に努めるとともに、相談内容に応じて、必要なサービスや関係機関につなぐなどの支援を実施した。</p> <p>○法テラスで実施していたケア会議等への弁護士の派遣及びその報酬の助成を行う事業が3年度で終了したが、今年度、弁護士から専門的な助言が受けられるように予算を確保し、同等の仕組みを整備した。</p> <p>【成果】</p> <p>○支援が必要な高齢者の早期発見を図るとともに高齢者へ適切に支援が実施できた。</p> <p>○関係機関と連携することで、ネットワークの強化につながった。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和5年度以降も事業継続予定。</p>

事業名	高齢者虐待対策事業
担当課	高齢福祉課
概要	<p>○相談支援体制を整備するとともに、直接支援を実施する。</p> <p>○関係機関とのネットワークを構築する。</p> <p>○高齢者虐待防止に関する啓発活動を実施する。</p>
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○新規虐待相談件数 61件</p> <p>○外部機関の研修への講師派遣（権利擁護関係） 開催日：令和4年10月24日（月） 派遣先：八戸圏域市民後見人養成研修 テーマ：八戸圏域における成年後見制度の取り組み状況</p> <p>【成果】</p> <p>○支援が必要な高齢者の早期発見を図るとともに、高齢者へ適切に支援が実施できた。</p> <p>○関係機関と連携することで、ネットワークの強化につながった。</p> <p>○高齢者虐待に関する普及啓発を図るとともに、その防止に向けた意識の向上につながった。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和5年度以降も事業継続予定。</p>

事業名	高齢者虐待防止研修会の開催
担当課	高齢福祉課
概要	<p>○高齢者施設関係職員等を対象に、高齢者虐待に関して啓発を行うとともに、高齢者虐待の実態と防止・対応上の留意点を学ぶことを目的に研修会を開催する。</p>
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○令和4年度八戸市高齢者虐待防止研修会（予定） 開催時期：令和5年2月20日（月）～3月20日（月） 開催方法：YouTube 配信 テーマ 「高齢者施設等における虐待防止の具体的な実践に向けて」 ～令和3年度調査結果から体制整備の具体的な方法を学ぶ～</p> <p>【成果】</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和5年度以降も事業継続予定。</p>

事業名	高齢者・障がい者虐待対策ケース会議の開催
担当課	高齢福祉課、障がい福祉課
概要	<p>○高齢者や障がい者に対する虐待の防止及び早期発見と、原因を明らかにする。</p> <p>○高齢者及び家族等への総合的な支援策を検討し、各関係機関との連携システムを構築する。</p>
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>【高齢福祉課】</p> <p>○第3回八戸市高齢者・障がい者虐待対策ケース会議（予定）※高齢・障がい合同 開催日時：令和5年2月15日（水）15時 案 件：(1)高齢者・障がい者虐待対策ケース会議の概要 (2)八戸市における虐待の現状及び虐待防止体制 (3)令和5年度からの地域包括支援センターの虐待対応体制 出席者：構成員13名</p> <p>【障がい福祉課】</p> <p>○第1回八戸市高齢者・障がい者虐待対策ケース会議 開催日時：令和4年6月2日（木）13時30分 案 件：個別ケースの支援に係る意見聴取 出席者：構成員5名（精神保健福祉士、社会福祉関係者、弁護士、警察）</p> <p>○第2回八戸市高齢者・障がい者虐待対策ケース会議 開催日時：令和4年8月4日（木）16時30分 案 件：個別ケースの支援に係る意見聴取 出席者：構成員1名（弁護士）</p> <p>【成果】</p> <p>○個別ケースの支援について、構成員から意見を聴取し、支援につなげた。</p> <p>○必要時に虐待の防止及び早期発見、支援策の検討等に関して、専門的知識を有する構成員から助言を受けられる体制が確保された。</p> <p>○関係機関とのネットワーク構築及びその強化につながった。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和5年度以降も事業継続予定。</p>

4 在宅生活支援の充実

事業名	緊急通報装置貸与事業
担当課	高齢福祉課
概要	○市民税非課税の1人暮らし高齢者に緊急通報装置を貸与する。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○設置台数 216台（内訳：旧八戸市内 205台、旧南郷村内 11台）</p> <p>○取付件数 12件、取外件数 17件</p> <p>【成果】</p> <p>○単身高齢者の緊急時に備えた連絡手段が確保された。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和5年度以降も事業継続予定。

事業名	寝具洗濯乾燥消毒サービス事業
担当課	高齢福祉課
概要	○1人暮らしや高齢者世帯等で、心身の障がいや傷病などで寝具の衛生管理が困難な方に対し、必要なサービスを提供する。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○八戸市内に住所を有し、次のいずれかの世帯又はこれに準ずる世帯に属するおおむね65歳以上の者のうち、心身の障害及び傷病等の理由によって寝具の衛生管理が困難な方に対し、洗濯乾燥消毒サービスを提供した。</p> <p>① 単身世帯 ② 高齢者のみの世帯 ③ 世帯内で家族の援護を受けることが困難な場合</p> <p>・サービス利用延べ人数 47人（利用は年1回まで）</p> <p>※令和4年度から事業縮小し、洗濯乾燥消毒サービスのみ実施。 （乾燥消毒サービスについては、需要が限定的であるとともに、クリーニング業界における業況の悪化や人手不足等により継続的に委託できる事業者の確保が困難なため）</p> <p>【成果】</p> <p>○単身高齢者宅における生活衛生環境の向上が図られた。</p>
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和5年度以降も事業継続予定。

事業名	救急医療情報キット配付事業【再掲】
担当課	福祉政策課
概要	○避難行動要支援者等に対して、救急医療情報キットを配付する。
令和4年度 実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○救急医療情報キットの配付（配付件数 41 件/12 月末現在）</p> <p>【成果】</p> <p>○要支援者等を地域で支え合う体制の強化や消防本部との連携の構築が図られた。</p>
課題と今後の 方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和5年度以降も事業継続予定。

事業名	老人福祉電話設置事業
担当課	高齢福祉課
概要	○市民税が非課税の1人暮らし高齢者に対し、福祉電話を貸与する。
令和4年度 実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○設置台数 40 台（内訳：市民税非課税世帯 6 台、生活保護世帯 34 台） ○取付工事件数 15 件、取外工事件数 9 件 ○基本料金助成額 440,537 円（生活保護世帯のみ助成）</p> <p>【成果】</p> <p>○単身高齢者の連絡手段が確保され、不安解消につながった。</p>
課題と今後の 方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止
	令和5年度以降も事業継続予定。

事業名	介護用品支給事業
担当課	高齢福祉課
概要	○要介護4又は5の高齢者を在宅で介護している家族に介護用品（紙おむつ又は尿取りパッド）を支給する。
令和4年度 実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○要介護4又は5の高齢者を在宅で介護している家族の方に紙おむつを支給。 ※主介護者・被介護者ともに市民税非課税世帯に限る。</p> <p>○支給実人数 129人 ○支出済額 4,039,317円（※対象者への支給品目に要した金額）</p> <p>【成果】</p> <p>○在宅介護における経済的負担の軽減が図られた。 ○在宅生活の継続及び向上が図られた。</p>
課題と今後の方向性	<p><input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>令和5年度以降も事業継続予定。</p>

5 緊急時に備えた体制の整備

事業名	感染症に関する研修
担当課	介護保険課
概要	<ul style="list-style-type: none"> ○厚生労働省が提供している Web 研修の受講を勧奨する。 ○感染症の手引き等が改正した場合は、改正点等についての研修会を開催する。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>介護保険事業所等に対し</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「感染対策のための実地での研修」 令和4年6月～令和5年1月までの実施分について、受講勧奨。 ○「高齢者施設等における感染対策に活用可能な手引き教材及び研修等について」 令和4年4月、7月に通知。 <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○各事業所において感染対策の理解を深め、予防等を徹底することができた。
課題と今後の方向性	<p style="text-align: center;"> <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 </p> <p>新型コロナウイルスの感染状況は、一進一退を繰り返しており、引き続き研修を継続している。</p>

事業名	事業継続計画作成
担当課	高齢福祉課、介護保険課
概要	<ul style="list-style-type: none"> ○令和5年度までの作成が義務付けられている業務継続計画の作成について、助言や支援を実施する。
令和4年度実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>【介護保険課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○市ホームページへの資料掲出（ガイドライン、研修動画） ○運営指導における作成状況の確認とアドバイス <p>【高齢福祉課】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○老人福祉施設への指導監査、有料老人ホーム等への立入検査を通じて、令和5年度までの作成が義務付けられていることを周知した。 <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○災害や感染症に備えた体制づくりの重要性について理解が深まった。 ○各事業所において非常時に備えた体制整備が進んだ。
課題と今後の方向性	<p style="text-align: center;"> <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 </p> <p>経過措置期間中（令和5年度末まで）の整備に向けて、各事業所の作成状況（作成済みの事業所数）を把握しながら、引き続き助言や支援を実施する。</p>

事業名	衛生用品の備蓄
担当課	福祉政策課、高齢福祉課、障がい福祉課、こども未来課、介護保険課
概要	○社会福祉施設、介護保険サービス事業所等の所管課と連携し、衛生用品の備蓄を行う。必要に応じて対象施設等へ衛生用品を提供する。
令和4年度 実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○衛生用品の受入れ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・手袋 (454,000 双) <p>○衛生用品の放出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マスク (1,000 枚) ・アイソレーションガウン (300 枚) ・フェイスシールド (250 枚) ・手袋 (410,000 双) ・キャップ (600 枚) <p>○衛生用品備蓄数 (令和4年12月末時点)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マスク (373,450 枚) ・アイソレーションガウン (455 枚) ・フェイスシールド (130 枚) ・手袋 (56,000 双) ・ゴーグル (710 枚) ・キャップ (1,400 枚) <p>【成果】</p> <p>○不足している衛生用品 (手袋・マスク) を所管施設に放出したほか、新型コロナウイルスの感染が発生した施設へ衛生用品を放出し、感染拡大の防止を図った。</p>
課題と今後の方向性	<p> <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 </p> <p>令和5年度以降も事業継続予定。</p>